



丹波警察署だより

令和 2 年

1 月 号

緊急時 正しく使おう 110番

1月10日は「110番の日」

1月10日は「110番の日」です。

110番は、事件・事故に遭われた方、目撃された方からいち早く警察に通報していただく緊急通報電話ですので正しく利用しましょう。

緊急の対応を必要としない問合せ、相談などは下記の相談窓口や各警察署へお願いします。

いたずら電話は、緊急な事件・事故の対応などに支障をきたしますので、絶対にしないでください。

<p>警察官採用試験の申込・問合せ</p> <p>「警察官採用センター」 0120-145-314 (078)371-4515</p>  <p>警務課</p>	<p>犯罪被害給付制度及び カウンセリングについての問合せ</p> <p>「被害者こころの電話」 0120-338-274</p>  <p>警務課被害者支援室</p>	<p>性犯罪等の被害の相談</p> <p>「兵庫県警察性犯罪被害110番」 #8103 0120-57-8103</p>  <p>捜査第一課</p>
<p>暴力団についての相談・情報</p> <p>「暴力110番ヤクザゼロ」 0120-20-8930</p>  <p>暴力団対策課</p>	<p>拳銃・覚醒剤についての相談・情報</p> <p>「拳銃110番」 0120-10-3774</p>  <p>「覚醒剤110番」 (078)361-0110</p>  <p>薬物銃器対策課</p>	<p>ストーカー・配偶者等からの 暴力についての相談</p> <p>「ストーカー・DV 相談電話」 (078)371-7830</p>  <p>人身安全対策課</p>
<p>悪質商法・金融関係等の 困りごとについての相談</p> <p>「ヤミ金融・悪質商法110番」 (078)371-9110</p>  <p>生活経済課</p>	<p>動物虐待についての相談</p> <p>「アニマルポリス・ ホットライン」 (078)371-8974</p>  <p>生活経済課</p>	<p>少年の悩みごとについての相談</p> <p>「ヤングトーク」 0120-786-109</p>  <p>少年課</p>
<p>電車・鉄道施設内の痴漢 についての相談・情報</p> <p>「痴漢等被害相談所」 (078)382-0530 JR神戸駅 (078)222-1100 JR三ノ宮駅 (079)224-0110 JR姫路駅 鉄道警察隊</p> 	<p>運転免許についての問合せ</p> <p>「運転免許テレホンサービス」 明石 (078)914-4420 阪神 (072)785-1201 神戸 (078)351-7202 但馬 (079)662-1110 運転免許課</p> 	<p>警察への意見・要望</p> <p>「警察相談専用電話」 #9110 市外局番072、06の電話からは大阪府警につながらず、IP電話はつながらない場合があるので、その際は (078)361-2110</p>  <p>県民広報課</p>

災害に備えよう

1月17日は「ひょうご安全の日」

1月17日は「ひょうご安全の日」です。
阪神・淡路大震災の経験と教訓を忘れることなく、安全で安心な社会づくりを進めていきましょう。

非常持ち出し袋の準備や、避難場所や避難経路をあらかじめ確認しておくなど、日ごろの備えが大切です。

「命を守る」「命を救う」ための備えを続けましょう。



【いざというとき身を守る10の心得】

- 1 なによりもまず、落ち着いて行動する。
- 2 戸や窓を開けて、出口を確保する。
- 3 机やテーブルなど頑丈なものの下にもぐる
- 4 落ち着いて身のまわりの火の始末をする。
- 5 持ち物などで頭を守る（落下物に注意）。
- 6 持ち物は最小限にする。
- 7 狭い路地、ブロック塀、石垣、がけなどに近寄らない
- 8 協力し合って、応急救護を
- 9 デマに惑わされず、正しい情報を聞く。
- 10 衛生には十分注意

高速道路における交通事故防止

年末年始は高速道路を利用して遠出される方も多いと思います。
高速道路を利用する際は、以下のことに十分注意して安全運転に努めましょう。

1 事前の準備を！

渋滞を考えて無理の無い運転計画を立て、時間に余裕を持って出かけましょう。
また、出発前には必ず燃料、タイヤ、ラジエター、バッテリー、ワイパーブレード等の点検・整備を行いましょ。

2 シートベルト・チャイルドシートの装着を！

車に乗るときは、全席のシートベルトを正しく装着しましょう。
また、お子様には体格にあったチャイルドシートの使用をお願いします。

シートベルト、チャイルドシートを着装せずに衝突した場合、その衝撃により車外に飛び出すケースが少なくありません。

3 車間距離と休憩を十分とって安全運転を！

高速道路等では、急ブレーキ、急ハンドルは絶対に避け、車間距離を十分とりましょう。

また、運転が長時間になると、疲労により注意力が散漫になり、脇見等による重大な追突事故につながります。
疲れを感じたら、小まめに休憩しましょう。

4 スピードの出し過ぎに注意を！

指定速度を守って安全運転に努めましょう。
高速道路等でのスピードの出し過ぎは重大事故につながります。

